



着物を着る時間を  
人生の時間に

着物を着るときというのは忙しい日常から少し距離を置いて自分自身を大切にできるかけがえない時間ではないでしょうか。自分らしいコーディネートで装え、愛着のある一枚の着物があるという喜び。大人の女性の特権です。タッサーシルクを用いた着物や帯は上質なベーシックさを基本に着回しのできるアイテムをそろえました。



天井の布  
タッサーシルク

森の繭からとれた大切な糸は軽くて細くその長所を自然な形で生かすために人の手による繊細な手織りによって貴重なタッサーシルクが誕生します。『風を織るように軽く、光を織るように輝きを』一枚の布の中に私たちが憧れてやまない自然のエッセンスが満ち満ちた”天上の布”。まるで、着物を着ていることを忘れるほど快適。思わず笑顔がこぼれるいとおしい布です。



貴久樹の着物 アジアの手仕事

たんぽぽ会特別企画

3月11日(土)~13日(月)